

大転換するメディア環境のなかの印刷ビジネスを考える

SOPTECとうほく2004

SOPTEC=Solution Of Printing Technology Conference

記念講演・課題解決セミナー・情報交流エリア
ご案内

SOPTEC

会 期 / 2004年 6月10日(木)~12日(土) 3日間
会 場 / 仙台市情報・産業プラザ(「アエル」5F・6F)
〒980-6105 仙台市青葉区中央一丁目3-1
TEL(022)724-1200 FAX(022)724-1210
主 催 / 東北地区印刷協議会
(青森・岩手・秋田・山形・福島・宮城各県印刷工業組合)
SOPTECとうほく2004実行委員会
主 管 / 宮城県印刷工業組合

協 賛 / 日本グラフィックサービス工業会宮城県支部
東北グラフィックコミュニケーションズ工業組合
宮城県製本工業組合
宮城県印刷工業組合青年会 仙台刷親会
日本印刷新聞社 印刷出版研究所 新聞之新聞社
印刷時報 印刷之世界社 ニュープリンティング
後 援 / 東北経済産業局 宮城県 仙台市
仙台商工会議所 宮城県中小企業団体中央会
全日本印刷工業組合連合会 宮城県印刷・関連業連絡協議会

大 転換するメディア環境のなかの印刷ビジネスを考える

東北6県の印刷工業組合で組織している東北地区印刷協議会では、一昨年まで2年に1度の頻度で東北最大の印刷機材展「TOGAS=Tohoku Graphic Arts Show」を開催して参りました。TOGASでは印刷物を制作するのに必要な最新のハードウェアを中心に展示、実演しておりましたが、印刷業界のソフト化、IT化の必要性が叫ばれている昨今の状況を考えますと、ハード中心の機材展ではなく、「ソリューション=問題解決」中心のイベントに切り替える必要性が出て参りました。そこで、セミナーと情報交流というキーワードのもと、ポストTOGASとして「SOPTECとうほく」を企画し、1年にわたり準備を重ねてきました。

SOPTECとうほく2004では、転換期の真っ只中にある印刷業がいかに生き残るべきか、という道筋が見えてきます。また、TOGASの時にはどうしても工場で働く社員や幹部向けイベントという位置づけになりがちでしたが、SOPTECではデジタルワークフローという流れの中でクライアントの囲い込み戦略をどう作っていくかなど、営業や企画担当者や技術の連携にも重点を置いた内容となっています。是非、今後のビジネスに大いにお役立ていただきたいと切に願うものです。

印 刷業界のニーズをもとにテーマ設定

各会場ごとに設定されているテーマは、展示会モデル検討特別委員会のなかでじっくりと話し合われた印刷業界の中の「困っていること」をもとに絞り込まれました。つまりこれらが、印刷業界の「ニーズ」ということになるでしょう。そのニーズに対して、各メーカー、ディーラーがプレゼンテーションを行うというスタイルがSOPTECのスタイルです。

交 流の屋台「情報交流エリア」

5階の多目的ホールにおいては、34社40小間が軒を並べる「情報交流エリア」のスペースを作りました。セミナーは時間が区切られているため十分な質問の時間が取れませんので、疑問に思ったこと、追加で確認しておきたいことがあったら、情報交流エリアに足を運んでいただき、どしどし質問をしてください。また、最新の資料、カタログなども用意しております。

記念講演・課題解決セミナー時間割一覧(1日~2日目)

記念講演 (定員140名) 記念講演 及び課題解決セミナー(定員60名)

| | | 第1日目 6月10日(木) | | | 第2日目 6月11日(金) | | |
|---------------------|--|--|--|---|--|---|--|
| 10:30 12:00 | 記念講演 先見力と決断力 ～事業を革新する社長業のあり方～ (株)タナベ経営 社長 田辺 次良 氏 | | | | 記念講演 なぜ会社は変わらないのか? (株)スコラ・コンサルト 社長 柴田 昌治 氏 | 記念講演 Adobe Creative Suiteを利用したPDF/X-1aのワークフロー アドビシステムズ(株) 百合 智夫 氏 | |
| 大テーマ | 会場A デジタルワークフローの確立によってコスト、品質がどう変わるか | 会場B デジタルワークフローの確立によってコスト、品質がどう変わるか | 会場C ISO、プライバシーマーク | 会場A デジタルワークフローの確立によってコスト、品質がどう変わるか | 会場B デジタルワークフローの確立によってコスト、品質がどう変わるか | 会場C 「売り」につなげるための技術と設備 | |
| 12:30 13:30 | これからのDTPによる組版と出力環境を考える 1-A-1 ヤマトヤ商会 Adobe Creative Suiteを利用したPDF/X-1aのワークフロー | CTP導入に向けた準備とCTP導入後の課題 1-B-1 富士フイルム グラフィックスシステムズ 効率的な印刷ワークフロー構築のためのカラーマネジメントソリューション-colorQCと最新のデジタルワークフローの紹介 | 環境を意識した印刷ビジネスのあり方・個人情報保護 1-C-1 大日本インキ化学工業 印刷インキの環境対応(地球環境へのやさしさ) | CTP導入に向けた準備とCTP導入後の課題 2-A-1 メディアテクノロジー・ジャパン CTPを活用するためには? 事前準備と導入後の立ち上げ方法 | デジタルワークフロー時代の管理技術とCMS・高精細 2-B-1 ハイデルベルグ・ジャパン 印刷品質と生産性を高めるカラーマネジメント・ソリューション | 「売り」につなげる技術と設備 2-C-1 リョービマジクス UVニスによる新しい市場開拓の創造 | |
| 13:40 14:40 | 1-A-2 メディアテクノロジー・ジャパン 新世代のDTPワークフロー・MAC OSX Open type | 1-B-3 大日本インキ化学工業 Drupa2004の出展からスタートソリューションプロバイダーとして | 1-C-2 大洋社 プライバシーマーク認定取得のための最新情報とノウハウ | 2-A-2 篠原商事 CMSを上手に運用するための印刷機のキャリブレーション | 2-B-2 クレオジャパン 印刷の可能性を広げるFMスクリーニング CreoStacattoとSQUAREspotの真価とは? | 2-C-2 小森コーポレーション 高付加価値印刷への取り組み | |
| 14:50 15:50 | 1-A-3 リョービマジクス アナログ原稿のデジタル化によるページ物印刷の新たな提案 | 1-B-4 篠原商事 CMSを上手に運用するための印刷機のキャリブレーション | 1-C-3 ハイデルベルグ・ジャパン 環境保護とコスト削減を再立するハイデルベルグの環境ソリューション | 2-A-3 誠伸商事 CTPワークフローでのデータ保証 | 2-B-3 メディアテクノロジー・ジャパン CTPを活用した印刷ワークフローの課題と改革(工程管理とワークフロー) | 2-C-3 リョービマジクス デジタル印刷機を武器に新しい営業展開の提案 | |
| 16:00 17:00 | 1-A-4 ヤマトヤ商会 あらゆるWindowsデータを格好い生産性で出力を実現したラスタ方式とは? | 1-B-5 岩崎通信機東日本支社 エレファックスCTPシステムによる小ロット印刷 | 1-C-4 誠伸商事 大競争時代の管理情報システム | 2-A-4 ハマダ印刷機械 CTP導入にあたり注意すべき点(印刷機)、導入後の注意点について | 2-B-4 日本アグファ・ガバルト XMスクリーニング(クロスモデュレーションスクリーニング)による品質と生産性の大幅向上 | 2-C-4 富士ゼロックス クライアントが変わる印刷が変わる! | |
| 17:10 18:10 | 1-A-5 NTTサービスマン ブロードバンドの活用方法 | | | 2-A-5 コダックリコーグループ 導入前に知っておきたいCTP導入効果を最大限に引き出す方法 | | 2-C-5 カンタム情報システム プリンティングオンデマンドの現状と今後の展開 | |

記念講演

6月10日(木) 10:30~12:00 会場A・B通し 定員140名

記念講演

「先見力と決断力」～事業を革新する社長業のあり方～

(株)タナベ経営 社長 田辺 次良 氏

社長の仕事の中でも最大なものは決断である。新事業への進出、不採算部門からの撤退、事業の再構築など決断の中身は様々だが決断しなければ会社の進路は定まらない。本講演では、事業を革新する先見力と決断力について解説する。



6月11日(金) 10:30~12:00 会場A・B通し 定員140名

記念講演

なぜ会社は変わらないのか?

(株)スコラ・コンサルト 社長 柴田 昌治 氏

社員の内発的動機なしに経営改革を進めてもうまくいかない。かといって、意識改革だけを強調してもうわずべりをするだけだ。仕事のしかたを変えることと、価値観を変えることの両輪に支えられてこそ変化は始まる。



6月11日(金) 10:30~12:00 会場C 定員60名

記念講演

Adobe Creative Suiteを利用したPDF/X-1aのワークフロー

アドビシステムズ(株) マーケティング本部 クリエイティブプロフェッショナル部 サービスプロバイダー マネージャー 百合 智夫 氏

今日の印刷業界では、より短期間で、より安く、より高い品質が求められています。PDFワークフローでは、印刷ジョブのすべてのコンポーネント(組み合わせられた素材、フォントや画像など)が1つのファイルに集約されます。このような効率の向上に適したPDFワークフローを行うために、Adobe Creative Suite を利用したPDF/X-1aのワークフローのご紹介をさせていただきます。



課題解決セミナー時間割一覧(3日目)
課題解決セミナー(定員60名)

| 第3日目 6月12日(土) | | | | | |
|--------------------------|---------------------------------------|---|--|--|---------------------|
| 会場A 「売り」につなげるための技術と設備 | 会場B デジタルワークフローの確立によってコスト、品質がどう変わるか | 会場C 付加価値型ビジネスと最新技術 | 大テーマ | | |
| 「売り」につなげる技術と設備 | CMSと標準化 | 3-B-1 小森コーポレーション 小森が提唱するカラーマネジメントと印刷の標準化 | 3-C-1 モリサワ RISAPRESS Color51とMVPが実現するバリアブル印刷 | 9:30 ? 10:30 | |
| | | 3-A-1 データクラフト クロスメディア(ブリッキング)を実現する(素材集の効率的活用方法とデジタル資産管理の実例) | 3-C-2 富士ゼロックス お客様に役立つオンデマンドプリンティング事例紹介ととにも | 10:40 ? 11:40 | |
| | | 3-A-2 東洋インキ東北 印刷業における新規ビジネスモデルの模索と事業への展開 | 3-B-3 富士フイルムグラフィックシステム CTP時代における高精度FMスクリーニングの最新動向とその運用ソリューションの紹介 | 12:30 ? 13:30 | |
| | | 3-A-3 光文堂 インターネット、WEBを活用して顧客の思い込みを実現!—KBDインターネットジャストフィットシステム— | 3-B-4 篠原商事 CMSを上手に運用するための印刷機のキャリブレーション | 3-C-3 カンタム情報システム プリンティングオンデマンドの現状と今後の展開 | 13:40 ? 14:40 |
| | | 3-A-4 ヤマトヤ商会 PDF/Xの可能性 | 3-B-5 光文堂 CIP3/CIP4対応デジタルインキリセットシステムによる品質安定と生産性向上 | 3-C-4 東洋インキ東北 デジタル印刷の活用事例と今後の展望 DRUPA2004からの考察 | 14:50 ? 15:50 |
| | | 3-A-5 ハイデルベルグ・ジャパン CIP4/JDFをベースにしたブリネット・プリントレディシステム | 3-B-6 メディアテクノロジージャパン JDF/CIP4って何?JDFで何が実現でき、コストダウンにつながるか? | 3-C-5 小森コーポレーション DRUPA最新技術動向 | 16:00 ? 17:00 |
| | | ドルツパに見る最新技術動向 | 3-C-6 日本プリンティングアカデミー 新技術とこれからの印刷経営 | | |

6月10日(木)

課題解決セミナー(1日目)

テーマ：デジタルワークフローの確立 [DTPによる組版・出力環境、ブロードバンド活用]

| | | |
|---|--|-----------------|
| 1-A-1 | Adobe Creative Suiteを利用したPDF/x-1aのワークフロー (株)ヤマトヤ商会 | 会場A 12:30~13:30 |
| 今日の印刷業界は、より短期間で、より安く、より高い品質が求められています。PDFワークフローでは、印刷ジョブのすべてのコンポーネント(組み合わせられた素材、フォントや画像など)が1つのファイルに集約されます。このような効率の向上に適したPDFワークフローを行うために、Adobe Creative Suiteを利用したPDF/X-1aのワークフローのご紹介をさせていただきます。 | | |
| 1-A-2 | 新世代のDTPワークフロー。RGBワークフロー・Mac OS X・Open Type。 (株)メディアテクノロジージャパン | 会場A 13:40~14:40 |
| CTPを導入することで、製版/刷版工程・印刷工程の合理化が図られますが、一方で制作側の合理化はDTP化以降の進化が滞っている状況です。Mac OS X Open Type PDF/X1そしてRGB画像によるフローで、制作側の合理化が図れる新世代のDTPワークフローの環境が整ってきています。技術解説とともに、新世代DTPワークフローでどのような工程の改革が図られるのかを、実演デモを交えてご紹介致します | | |
| 1-A-3 | アナログ原稿のデジタル化によるページ物印刷の新たな提案 リョービマジクス(株) | 会場A 14:50~15:50 |
| 従来のアナログ原稿をドキュメントスキャナーで取り込みデジタル化することでデジタルデータとの同時処理を可能にする頁物印刷の新たなワークフローをご提案します。 | | |
| 1-A-4 | あらゆるWindowsデータを桁違いの生産性での出力を実現したラスタ方式とは? (株)ヤマトヤ商会 | 会場A 16:00~17:00 |
| 非PostScript方式のWindowsデータによるトラブルの全面解決とPSエラー解消による大量生産(一人のオペレーターで数百ページ)を実現。新しいビジネスモデルとして生産性を武器に「24時間仕上げ」。強いセールスポイントです。 | | |
| 1-A-5 | ブロードバンドの活用方法 (株)NTTサービス宮城 | 会場A 17:10~18:10 |
| 印刷業界でもお客様からさまざまな要求をダイレクトに答えられる高速通信が求められてきました。それが光ファイバー・Bフレッツです。大容量の画像、データの送受信、Web上での注文受付、さらに今話題のIP電話などに大活躍しています。 | | |

テーマ：デジタルワークフローの確立 [CTP、CMS]

| | | |
|--|--|-----------------|
| 1-B-1 | 効率的な印刷ワークフロー構築のためのカラーマネージメントソリューションi color QCと最新のデジカメワークフローの紹介 富士フイルムグラフィックシステムズ(株) | 会場B 12:30~14:40 |
| 短納期・受注単価下落の時代に、後戻りの少ない印刷ワークフロー構築が不可欠になっている。その支援プログラムとして入力から印刷まで一貫した色基準作りとその運用を支援する「カラーマネージメントソリューションi color QC」のコンセプトや具体的な進め方・効果を紹介する。またデジカメRGB画像データ入稿が増加する中、それに対応する新たなワークフロー構築も求められており、そのソリューションとして新製品紹介(2068万画素デジカメ&新画像処理ソフト)を交え、富士フイルムが考えるRGBワークフローについても紹介する。 | | |
| 1-B-3 | (DRUPA 2004の出展から)トータルソリューションプロバイダーとして 大日本インキ化学工業(株) | 会場B 14:50~15:50 |
| 弊社は、1996年に日本で第1号機のサーマルプレートセッターを導入し、CTPを中心としたデジタルソリューションを展開。システム提案からカラーマネージメントサービス等お客様へ全ての印刷用機材・ソフトウェア等ニーズに対応させていただきます。 | | |
| 1-B-4 | CMS(カラーマネージメント)を上手に運用するための印刷機のキャリブレーション 篠原商事(株) | 会場B 16:00~17:00 |
| CMSは、印刷機のデバイス・キャリブレーションが不可欠です。シノハラは、特許出願済の独自チャートを印刷することで、印刷機の安定した印刷基準といたしまして、紙面 Eを2.5以下でグレーバランスを管理します。 | | |

課題解決セミナーのテーマ・内容紹介

6月10日(木) 課題解決セミナー(1日目)

| | | |
|---|-------------------------|-----------------|
| 1-B-5 | エレファックスCTPシステムによる小ロット印刷 | 会場B 17:10~18:10 |
| | 岩崎通信機(株)東日本支社 | |
| <p>エレファックスCTPシステムは、縦A3マスターペーパーからA2アルミ貼合マスターまで幅広くユーザー様毎にご提案させていただいております。アナログの仕事もデジタルの仕事も思いのままをコンセプトに、今後ご導入検討の方にもわかりやすく解説いたします。</p> | | |

テーマ：品質保証、環境、管理情報システム

| | | |
|---|---|-----------------|
| 1-C-1 | 印刷インキの環境対応(地球環境へやさしさを) | 会場C 12:30~13:30 |
| | 大日本インキ化学工業(株) | |
| <p>環境対応が強く叫ばれる今、ISO14000をいち早く取得した弊社は、もちろん全ての製品に環境に対するやさしい配慮を第一に考え、開発に取り組んでいます。今回は、環境対応製品の具体的説明をさせていただきながら、弊社のとの組姿勢を述べさせていただきます。</p> | | |
| 1-C-2 | プライバシーマーク認定取得のための最新情報とノウハウ 来年中に取得したい会社は今直ぐご相談を! | 会場C 13:40~14:40 |
| | (株)大洋社 | |
| <p>来年4月から、いよいよ個人情報保護法が施行されます。個人情報、各種データ等重要情報を取扱う印刷業界にとって、Pマークは最も密接な制度です。官公庁においても、Pマークが入札参加資格になりつつあります。早期取得のために、弊社の豊富なコンサルティング実績(印刷業 ISO70社、Pマーク20社)によるノウハウを解説します。</p> | | |
| 1-C-3 | 環境保護とコスト削減を両立するハイデルベルグの環境ソリューション | 会場C 14:50~15:50 |
| | ハイデルベルグ・ジャパン(株) | |
| <p>いち早く環境保護に関する取組みに着手してきたハイデルベルグは、その主力製品であるスピードマスターに環境配慮型の印刷機周辺システム「スターシステム」を搭載し、環境保護と同時にコスト削減を実現しました。</p> | | |
| 1-C-4 | 大競争時代の管理情報システム | 会場C 16:00~17:00 |
| | 誠伸商事(株) | |
| <p>印刷売価の下落、納期短縮要請の続く印刷産業では、工程全体を見渡して、ボトルネックの排除、そして生産進捗状況の営業部門への迅速な情報伝達が重要な課題となります。それらを達成するための最適のツールとして「印刷管太郎Prime」をご紹介します。</p> | | |

テーマ：デジタルワークフローの確立 [CTP導入にあたって]

| | | | |
|-------|--|----------------------|-----------------|
| 2-A-1 | CTPを活用するためには？ 事前準備と導入後の立上げ方法 | (株)メディアテクノロジージャパン | 会場A 12:30~13:30 |
| | <p>CTPの普及率が高まっていますが、CTPの導入後においては制作のデジタル化だけでなく、校正をどうするか、版設計をどうするかなどのいくつかの事前整理が必要となります。日本国内で最も多くのCTPを販売し、システムの立上げを行っている弊社の、CTP導入における事前準備と導入後の立上げに関するポイントのご紹介を行います。</p> | | |
| 2-A-2 | CMS(カラーマネージメント)を上手に運用するための印刷機のキャリブレーション | 篠原商事(株) | 会場A 13:40~14:40 |
| | <p>CMSは、印刷機のデバイス・キャリブレーションが不可欠です。シノハラは、特許出願済の独自チャートを印刷することで、印刷機の安定した印刷基準といたしまして、紙面 Eを2.5以下でグレーバランスを管理します。</p> | | |
| 2-A-3 | CTPワークフローでのデータ保証 | 誠伸商事(株) | 会場A 14:50~15:50 |
| | <p>CTPワークフローを円滑に推進する上での今日の最重要な課題である検版とデジタルプルーフに焦点を絞り、その目的を解決できる最適ツールとしての「SIインスペクタ」をご紹介します。</p> | | |
| 2-A-4 | CTP導入に当たり注意すべき点(印刷機)、導入後の注意点について | ハマダ印刷機械(株) | 会場A 16:00~17:00 |
| | <p>CTP導入に向けて各社ご検討している事と思いますが、ここでは大きく3類に分類し、1番にメタル方式CTP(サーマル、銀塩)、2番にシルバーマスターによるCTP、3番に静電方式によるCTP、この三方式を導入してから、納品後の注意点等について、また特別優れている点など、当社実績に基づきご提案致します。</p> | | |
| 2-A-5 | 導入前に知っておきたい、CTP導入効果を最大限に引き出す方法。 | コダックポリクロームグラフィックス(株) | 会場A 17:10~18:10 |
| | <p>ブリプレスとプレスを繋ぐCTPは、デジタルワークフロー構築の総仕上げである。特にサーマルCTPは、印刷工程の効率アップやコスト軽減はもちろん、新規開拓や受注継続の武器となり得る。事例を中心に、CTP導入を経営的に成功させるポイントを解説する。</p> | | |

テーマ：デジタルワークフローの確立 [CMS、工程管理、高精細]

| | | | |
|-------|--|-------------------|-----------------|
| 2-B-1 | 印刷品質と生産性を高めるカラーマネージメント・ソリューション | ハイデルベルグ・ジャパン(株) | 会場B 12:30~13:30 |
| | <p>ブリプレスからプレスまで、印刷工程全体をカバーする一貫したカラーマネージメント環境が、印刷品質と生産性の向上に大きく貢献します。オリジナルに近い色再現を可能にするのは、最終的には印刷機の基本性能です。</p> | | |
| 2-B-2 | 印刷の可能性を拓けるFMスクリーニング -Creo Stacatto とSQUARE spotの真価とは?- | クレオジャパン(株) | 会場B 13:40~14:40 |
| | <p>これまでAMスクリーニングを利用することで制限されていたモアレ、色再現力、解像力等の問題は、CTP化に伴うFMスクリーニングの普及により大きく変化しつつあります。何故FMスクリーニングは色再現領域が広がるのか？インキ消費量は本当に減るのか？FMスクリーニングの先駆者であるCreoのStacattoの現状と今後を探ります。</p> | | |
| 2-B-3 | CTPを活用した印刷ワークフローの課題と改革(工程管理とワークフロー) | (株)メディアテクノロジージャパン | 会場B 14:50~15:50 |
| | <p>DTP化で印刷物制作は、飛躍的に効率化が図られました。しかし、まだまだ効率アップ・コストダウンのための課題があります。クライアント/協力企業とのデータのやり取り、データの保存・再利用、色管理/校正、印刷工程/後工程のさらなる改善といった各種課題に関して、CTPを中心にPDF・JDF・RGBといった技術でどう改革されるのかについてを、弊社製品の概要を交えてご紹介致します</p> | | |

6月11日(金)

課題解決セミナー(2日目)

課題解決セミナーのテーマ・内容紹介

6月11日(金) 課題解決セミナー(2日目)

| | | | |
|---|---|----------------|-----------------|
| 2-B-4 | XMスクリーニング(クロスモデュレーションスクリーニング)による品質と生産性の大幅向上 | 日本アグファ・ゲバルト(株) | 会場B 16:00~18:10 |
| | <p>Agfa - Gevaert(アグファ・ゲバルト株式会社)のXMスクリーニングSublima(スプリマ)は、AMスクリーニングとFMスクリーニングの特徴を併せ持つハイブリットスクリーニングです。AMスクリーニングでは十分な濃調が得られず、FMスクリーニングでは濃調は得られるものの、ランダムドット故にライト側から中間に至る部分でのザラツキが目立つと同時に、印刷時の困難さが指摘されておりました。この二つの点に着目し開発したXMスクリーニングSublima(スプリマ)は、豊富で滑らかな濃調が得られ、印刷に於いても従来のAMスクリーニングと同様に、お客様が何ら特別なことをせず、誰にでも容易に高い品質を持つ印刷物を仕上げる事が可能です。また、出力時間も出力解像度と出力線数のコンビネーションにより、品質の劣化を招くことなく大幅な出力時間の短縮を実現しております。</p> | | |
| テーマ：「売り」につなげる技術と設備[デジタル印刷、オンデマンド印刷、高付加価値化] | | | |
| 2-C-1 | UVニスによる新しい市場開拓の創造 | リョービマジクス(株) | 会場C 12:30~13:30 |
| | <p>通常の4色印刷では特徴をだしにくい状況になりつつあります。独自の強みをつくるため、競合の少ないUVニスの市場に市場開拓のチャンスがあると思います。ニスのバリエーションやUVニスを利用した圧着はがきシステムまでをご紹介します。</p> | | |
| 2-C-2 | 高付加価値印刷への取り組み | (株)小森コーポレーション | 会場C 13:40~14:40 |
| | <p>近年の枚葉印刷市場は印刷単価下落、オンデマンド印刷の需要の拡大、多品種・小ロット化、オフ輪の小ロット化による枚葉市場への参入、さらに、印刷用紙の価格値上げなど、厳しい環境に置かれております。こうした中で、本当の「売り」につなげるためには他社との差別化が不可欠です。今回は、「高付加価値印刷」を行うための設備や技術を事例を交えてご紹介します。</p> | | |
| 2-C-3 | デジタル印刷機を武器に新しい営業展開の提案 | リョービマジクス(株) | 会場C 14:50~15:50 |
| | <p>見える営業・考える営業で営業の身支度を整え、新しい営業展開を考えて見ませんか。皆様が身近に感じられる業態変化を主体にした営業展開事例を取り上げます。デジタル印刷機が十分に市場で戦える設備と認識していただければと思います。</p> | | |
| 2-C-4 | クライアントが変わる!印刷が変わる! | 富士ゼロックス(株) | 会場C 16:00~17:00 |
| | <p>お客様の各企業は、販売促進策において様々な試みを行い、従来型には無い変化が生まれています。パリアブルプリントなど実際の事例と、今後の印刷市場の成長シナリオをもとに、今、印刷企業に求められている新しいマーケティングをお話します。</p> | | |
| 2-C-5 | プリンティングオンデマンドの現状と今後の展開 | カンタム情報システム(株) | 会場C 17:10~18:10 |
| | <p>PODの現状を宮城と日本各地、世界との比較をしながら、今後の展開と実際にこれまで印刷業界で問題としてあった事例や要望などをカンタム情報システム(株)から問いかけ、メーカーの考え方や取組み方、また各地での有効な使い方などを掛け合い形式で行う内容です。</p> | | |

テーマ：「売り」につなげる技術と設備 [クロスメディア、WEB、PDF/X]

| | | | |
|-------|---|-----------------|-----------------|
| 3-A-1 | クロスメディアパブリッシングを実現する!素材集の効果的な活用方法とデジタル資産管理の実際 | (株)データクラフト | 会場A 9:30~10:30 |
| | ロイヤリティフリー素材集「素材辞典シリーズ」のLANでの活用方法や、ワークフローのデジタル化に伴い重要度が増しているデジタル資産管理について、クロスメディアパブリッシングをテーマに実例を交えて解説します。 | | |
| 3-A-2 | デジタル印刷の活用事例と今後の展望 ~ drupa2004からの考察 ~ | 東洋インキ東北(株) | 会場A 10:40~11:40 |
| | e-Japanの完成を未来に控え、日本は今大きな変革の時代であります。このことは、産業界におけるビジネスチャンスの到来も期待できるのです。e-Japanでは、医療、食、生活、中小企業、知、就労、行政サービスの改革に取り組んでいます。その具体的手法の中心がIT化なのです。東洋インキとしては、マーケティング部がその動向を調査し、印刷業界が、どのようなポイントでビジネスチャンスを捉えるべきか提案致します。 | | |
| 3-A-3 | インターネット/webを活用して顧客の囲い込みを実現!-KBDインターネットジャストフィットシステム- | (株)光文堂 | 会場A 12:30~13:30 |
| | インターネットを活用した様々なソリューションを、チラシの制作工程を例にご紹介します。「KBDインターネットジャストフィットシステム」の中に、貴社の抱える問題を解決する手段が見つかる筈です。 | | |
| 3-A-4 | PDF/Xの可能性 | (株)ヤマトヤ商会 | 会場A 13:40~14:40 |
| | 日本で印刷にPDFが使われ出してから5年以上経ちますが、PDFに対する信頼性は必ずしも高いものではありませんでした。そのような状況の中、2001年にISO規格であるPDF/X1aが制定され、印刷に特化したPDFの基準が示されました。このセミナーでは、「PDF/Xとは何か」「PDF/Xはビジネスになるのか」をテーマにご案内いたします。 | | |
| 3-A-5 | CIP4/JDFをベースにしたプリネクト・プリントレディ・システム | ハイデルベルグ・ジャパン(株) | 会場A 14:50~17:00 |
| | PDFファイルの高速作成、プリプレス作業の自動化、RIP処理時間の軽減、JDFワークフローへのスムーズな移行を考えていらっしゃるお客様に最適なプリネクト・プリントレディ・システムをご紹介します。 | | |

テーマ：CMSと標準化 [CMS、CIP4/JDF、高精細]

| | | | |
|-------|--|---------------------|-----------------|
| 3-B-1 | 小森が提唱するカラーマネージメントと印刷の標準化 | (株)小森コーポレーション | 会場B 9:30~11:40 |
| | カラーマネージメントの土台は標準印刷の徹底にあります。まず、社内標準印刷物を作成し、その標準印刷物のICCプロファイルを作成し、カラープルーフ運用に展開していきます。今回は、小森が提唱するカラーマネージメントとそれを実践するために印刷の標準化をどのように進めていくかの入門編をお話します。 | | |
| 3-B-3 | CTP時代における高精細及びFMスクーリングの最新動向とその運用ソリューションの紹介 | 富士フイルムグラフィクシステムズ(株) | 会場B 12:30~13:30 |
| | 印刷物の付加価値を更に大きくする高精度及びFMスクーリングは、CTPワークフローで実現しやすい環境が整いつつあります。富士フイルムは、これを高精度かつ安定した仕上がりを実現させるために、CTPワークフローに最適なサーマルポジプレート「HP・S」と環境に優しい処理システム「デジタルスタブロン」を提供しています。これら特長・機能を紹介すると共に、DRUPA2004発表の富士フイルムの新FMスクーリング技術とCo-Reスクーリングについて説明します。 | | |
| 3-B-4 | CMS(カラーマネージメント)を上手に運用するための印刷機のキャリブレーション | 篠原商事(株) | 会場B 13:40~14:40 |
| | CMSは、印刷機のデバイス・キャリブレーションが不可欠です。シノハラは、特許出願済の独自チャートを印刷することで、印刷機の安定した印刷基準といたしまして、紙面 Eを2.5以下でグレーバランスを管理します。 | | |

6月12日(土)

課題解決セミナー(3日目)

課題解決セミナーのテーマ・内容紹介

3-B-5

CIP3/CIP4対応デジタルインキプリセットシステムによる品質安定と生産性向上

(株)光文堂 会場B 14:50~15:50

オフ輪を中心に、国内30台の取り付け実績と、導入先で大きな成果を挙げている「KBD EPLEX」、印刷機メーカーを選ばないユニークなコンセプト、仕事内容と印刷機のコンディションを考慮した最適なインキプリセットを行う先進の機能をご紹介します。

3-B-6

JDF/CIP4って何? JDFで何が実現出来、コストダウンにつながるのか?

(株)メディアテクノロジージャパン 会場B 16:00~17:00

生産工程のデジタルワークフローは、DTP制作とともに進化・普及してきましたが、生産工程だけではなく、受注時から生産工程へ・生産工程から後工程へとデジタル運用を拡大することが重要となっていきます。部分最適化から全体最適化が求められる中、JDF/CIP4とはどのようなものなのか? JDFワークフローの現状、期待される効果を判り易く説明させて頂きます。また、弊社の取り組みとしてのTrueflownet概要をご紹介します。

テーマ: 付加価値型印刷ビジネス[オンデマンド印刷]

3-C-1

RISAPRESS Color51とMVPが実現するパリアブル印刷

(株)モリサワ 会場C 9:30~10:30

パリアブル印刷とは、対象者の条件により内容を1枚毎に変えてプリントする技術で、顧客の求めるものだけを厳選して送れることから、主にダイレクトメール市場において注目されている技術です。モリサワは、この市場において不得意とされてきた縦組みや日本語特有の処理に対応した高品質・高速の組版ソフト「MVP」とオンデマンドカラープリンタ「RISAPRESS Color51」のご紹介を致します。

3-C-2

お客様に役立つオンデマンドプリンティング事例紹介とともに

富士ゼロックス(株) 会場C 10:40~11:40

消費にこだわりを持ったお客様が増えています。印刷業も総合情報サービス業への変化が必要です。クライアントの販売促進に直接役立つツール作成がオンデマンドプリンティングの重要な役割で、具体的な事例も紹介します。

3-C-3

プリンティングオンデマンドの現状と今後の展開

カンタム情報システム(株) 会場C 12:30~13:30

PODの現状を宮城と日本各地、世界との比較をしながら、今後の展開と実際にこれまで印刷業界で問題としてあった事例や要望などをカンタム情報システム(株)から問いかけ、メーカーの考え方や取組み方、また各地での有効な使い方などを掛け合い形式で行う内容です。

テーマ: ドルツパに見る最新技術動向

3-C-4

デジタル印刷の活用と今後の展望~ DRUPA 2004からの考察~

東洋インキ東北(株) 会場C 13:40~14:40

デジタル印刷は、小ロット、多品種、短納期をキーワードに成長してきました。現在では、機械の進化、品質向上もさることながら、ITインフラの整備に伴って、デジタル印刷にしかできないパリアブル機能を活かしたビジネスモデルが顕在化してきています。今回のセミナーでは、デジタル印刷の活用事例と、DRUPA2004から考察した今後のデジタル印刷市場の展望をご紹介します。

3-C-5

DRUPAの最新技術情報

(株)小森コーポレーション 会場C 14:50~15:50

今回のDRUPAはJDFのDRUPAとも言われております。小森の提唱するデジタルワークフロー【Do Net】をはじめ、各出展者が何を訴求してきたのか最新の技術情報を中心に映像を含めてご紹介します。もちろん、印刷機械の最新情報もお伝えします。

3-C-6

新技術とこれからの印刷経営

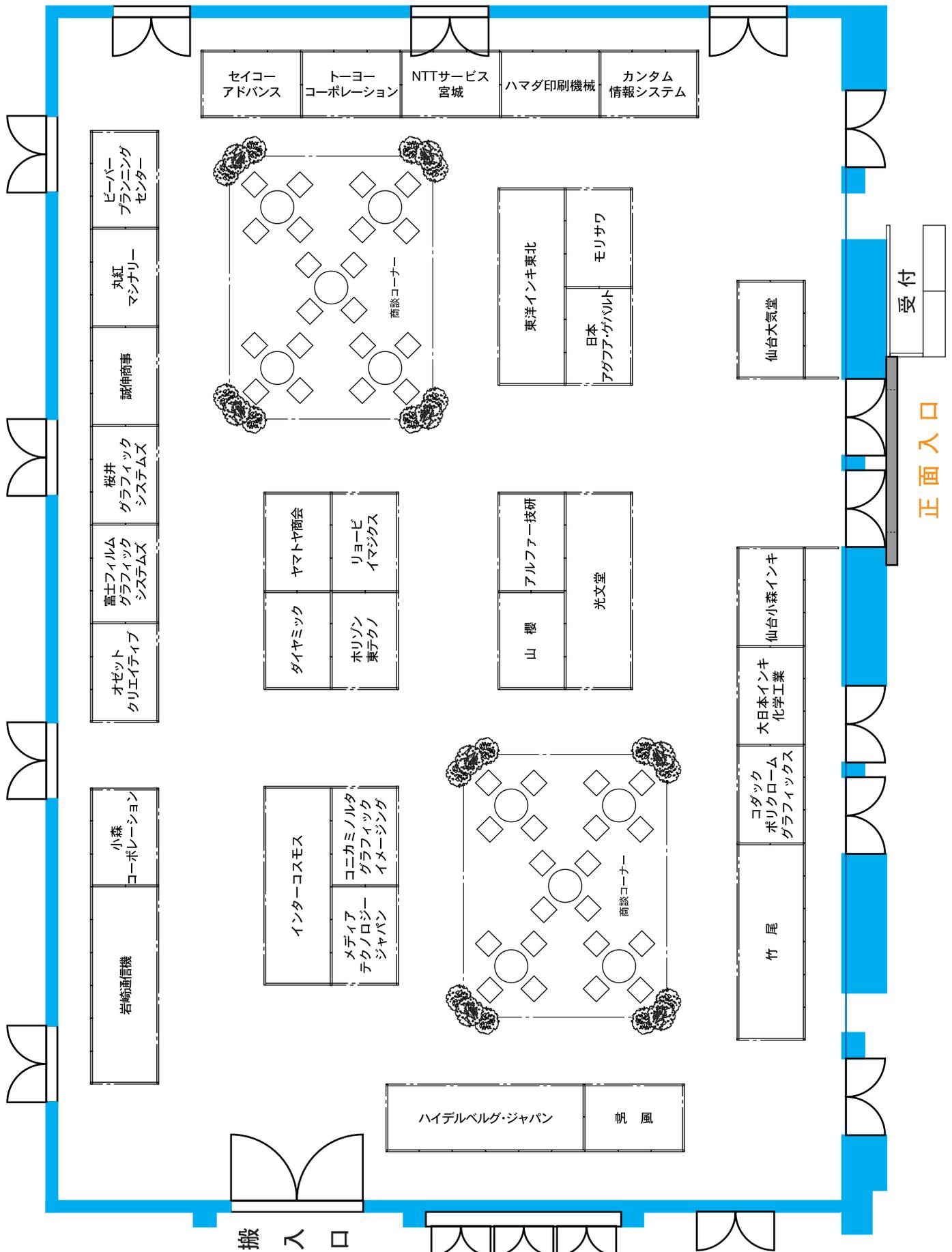
日本プリンティングアカデミー 会場C 16:00~17:00

1 DRUPA速報 2 JPAの実践的新技術開発の概要、・イメージマーケティング支援システム・デジタルカメラの標準化
3 これからの印刷業と後継者育成、・ソフトウェア(思考技術)時代における印刷業のビジネスモデル・東北地方で活躍するJPAのOB経営者とのパネルディスカッション

6月12日(土)

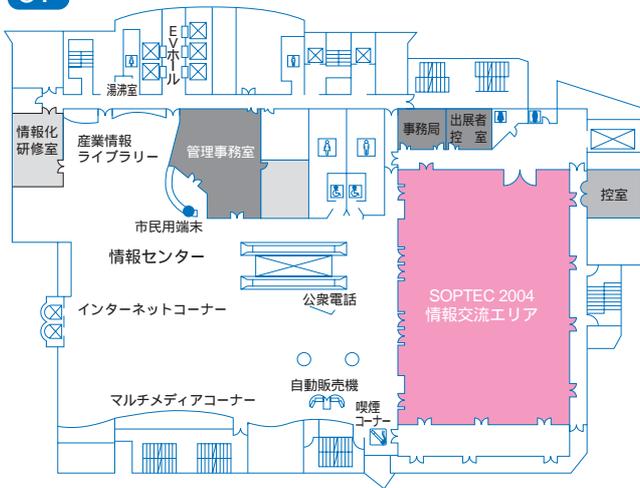
課題解決セミナー(3日目)

情報交流エリア配置図(34社、40小間) 仙台市情報・産業プラザ(「アエル」5F)

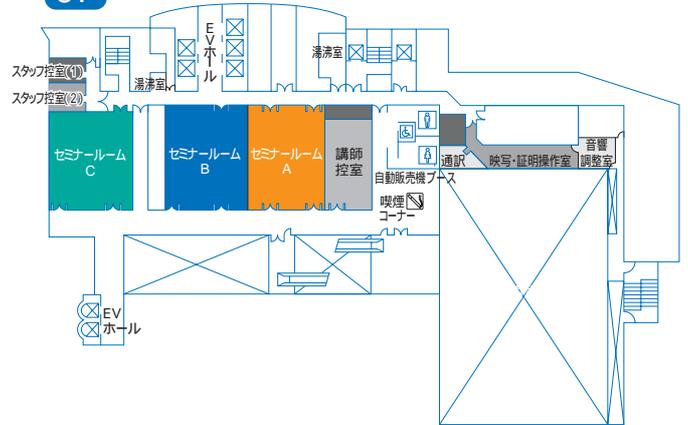


仙台市情報・産業プラザ(「アエル」5F・6F)平面図

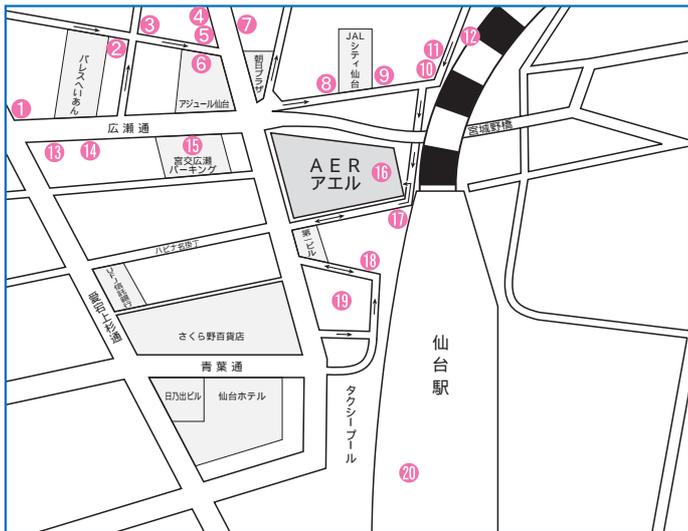
5F



6F



駐車場ののご案内



| 駐車場の名称 | 電話番号 | 収容台数 | 駐車場の名称 | 電話番号 | 収容台数 |
|-----------------------|----------|------|------------------------|----------|------|
| 1 志ら梅パーキング | 261-6277 | 120台 | 11 パークインポケット 仙台駅第2駐車場 | | |
| 2 ヒューモスパーク本町 | 267-0718 | 100台 | 12 パークインポケット 仙台駅第3駐車場 | | |
| 3 P G本町駐車場 | | | 13 鹿島ビル駐車場 | 225-8744 | 32台 |
| 4 パークテリア駅前通り | 213-5584 | | 14 仙信ビル駐車場 | | |
| 5 100円パークホットハウス本町 | | | 15 宮交広瀬パーキング | 222-1778 | 202台 |
| 6 アジュール仙台駐車場 | 711-3757 | 40台 | 16 アエルパーキング | 714-1360 | 311台 |
| 7 第一ビル第三月極駐車場 | | | 17 第一駐車場 | 261-5285 | 30台 |
| 8 100円パーキング ヤマニ駐車場 | | | 18 五芳パーキング a m s 西武駐車場 | 222-4646 | 70台 |
| 9 有料駐車場 | | | 19 仙台駅自家用車駐車場 | 266-7520 | 60台 |
| 10 パークインポケット 仙台駅第1駐車場 | | | 20 仙台駅屋上駐車場 | 267-3625 | 300台 |

会場案内図



仙台市情報・産業プラザ

〒980-6105 仙台市青葉区中央一丁目3-1(「アエル」5F・6F)
 TEL. 022-724-1200 FAX. 022-724-1210
 URL <http://www.siip.city.sendai.jp/netu/>

交通アクセス

- バス 仙台市営:「仙台駅前」下車 徒歩3分
- 宮城交通:「仙台駅前」下車 徒歩3分
- 地下鉄 仙台駅下車 徒歩4分
- J R 仙台駅下車 徒歩2分